



光明思想に生きる

一切皆善の神の創造世界を
心に描きなさい

谷口雅春

吾々が現在不幸に直面しているのは、
現象の出来事に時々心を捉えられて、
常に実相圓滿の相を心で見つめなかったために、
善惡混淆の有様が
現在あらわれているに過ぎないのであります。
神は決して不幸の状態を創造り給わなかったのであって、

既に「我が欲する圓滿完全な状態」は与えられているのだ
と云うことを常に心に描くことが大切であります。
すべての「善ならざるもの」、
「悲しみを齎すもの」、「苦しみを齎すもの」が
此の世の中に現れて来るのは、
自分の心の向け方、心の照準の仕方を
過つたに過ぎないのであります。
神の静かな魂の平和が流れ入るためには、
すべての「不善」をありとして把んでいる心の垢を
きれいに薩張流してしまわなければならぬのであります。

(新装新版『真理』第1巻318～319頁)